吹田市第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略
令和５年度の進捗状況（令和６年８月現在）

将来の人口減少・少子高齢化に対応するための戦略として策定した第２期まち・ひと・しごと創生総合戦略の令和５年度の進捗状況等を取りまとめました。

■　基本目標の進捗

基本目標ごとに実施した具体的施策の成果や進歩状況を客観的に評価するため、「KPI」を設定しています。令和５年度の実績及び進捗度（Ｓ、Ａ、Ｂ、Ｃ）は以下のとおりです。（第４次総合計画基本計画改訂版の施策評価による）

Ｓ：目標を大きく達成している、又は目標の達成に向けて計画以上に進んでいる。
Ａ：目標を達成している、又は目標の達成に向けて計画どおり進んでいる。
Ｂ：目標を達成していない、又は目標の達成に向けた進捗が少し遅れているが、計画最終年度には目標を達成する見込みである。
Ｃ：目標を大きく下回っている、又は目標の達成に向けた進捗が遅れており、取組の強化が必要である。
―：令和５年度には調査、把握していないもの。前年度以前に調査、把握等をしている場合は（　）で記載。
※：令和５年度に調査しているが、令和６年８月現在で実績が判明していないもの。

基本目標１　出産・子育て・学び、未来（あす）への希望がかなうまち

出生率の低下が続く中、人口ビジョンの想定に近づけていくためには、これまで以上に子育ての不安や負担の軽減を図ることが重要です。それによって出産・子育てに前向きな希望をもつ若い世代が増え、子育て世帯の転入意向・定住意向にもつながるものと考えます。

安心して子供を産み育てることができるよう、妊娠・出産から子育て期までの切れ目ない包括的な相談支援体制の構築や、働きながら子育てができる環境の整備、すべての子供の豊かな学びの提供など、家庭、地域、学校などとの連携のもと、子育て・教育環境の充実をめざします。

基本的方向１　平和と人権を尊重するまちづくり

具体的施策1　男女共同参画の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
市職員の管理職(課長代理級以上)における女性の割合	25.8%	26.5%	30%	B
交際相手からの暴力(デートDV)に関する中学生を対象とした啓発講座の実施校数	11校	14校	18校	B

基本的方向２　子育てしやすいまちづくり

具体的施策1　就学前の教育・保育の充実	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
保育所などの待機児童数	0人	4人	0人	B
具体的施策2　地域の子育て支援の充実	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
「子育て支援コンシェルジュ」の年間利用者数	5,978人	4,755人	5,000人	A
乳幼児健診の問診における今後もこの地域で子育てをしていきたいと思う親の割合	97.2%	97.2%	98%	A
具体的施策3　配慮が必要な子供・家庭への支援	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
生後4か月までの乳児がいる家庭に対し保健師、助産師、民生委員・児童委員などが訪問や面談を行った割合	86.0%	96.0%	100%	A
「ひとり親家庭就業相談」における就業支援の利用により就業につながったひとり親の割合	69.6%	80.0%	100%	B

基本的方向３　学校教育の充実したまちづくり

具体的施策1　学校教育の充実		策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
授業で学習したことが将来社会に出た時に役に立つと思う小・中学生の割合	(小)	90.3%	92.5%	95%	B
	(中)	84.7%	83.0%	86%	
学校へ行くのが楽しいと感じる小・中学生の割合	(小)	85.3%	86.6%	92%	B
	(中)	84.9%	85.5%	86%	
いじめはどんな理由があってもいけないことだと思う小・中学生の割合	(小)	95.8%	96.7%	100%	B
	(中)	95.3%	96.2%		

具体的施策2　学校教育環境の整備	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
小・中学校の校舎及び体育館の大規模改修の実施率	71.6%	81.8%	100% （R7年度まで）	A
小・中学校のトイレ改修の実施率	100%	100%	100% （R2年度まで）	A

基本的方向４　青少年がすこやかに育つまちづくり

具体的施策1　青少年の健全育成	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
青少年指導者講習会の年間受講者数	203人	161人	350人	B
青少年施設主催イベント・講座などの年間参加者数	8.1万人	8.6万人	14万人	B
具体的施策2　放課後の居場所の充実	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
留守家庭児童育成室の受入及び待機児童数	受入：4,400人 待機：11人	受入：4,706人 待機：106人	受入：4,600人 待機：0人	B
太陽の広場などの年間参加者数	11.6万人	14.5万人	22.7万人	B

基本目標２　自分らしく笑涯（しょうがい）輝き、すこやかに暮らせるまち

本市の平均寿命・健康寿命＊は国や大阪府の値を上回っています。今後は、健康寿命＊のさらなる延伸を図るとともに、どのような健康状態であっても、すべての市民が心豊かに生活できるよう、個人を取り巻く社会環境の整備やその改善を通じて、生活の質の向上をめざしていくことが重要です。そのためには、若い世代からの健康づくりや、今後、さらに進行する高齢化に向けた介護予防を推進するとともに、介護や介助が必要となっても安心して暮らせるまちづくりが必要です。

自分らしく、人生を通じて笑って（＝「笑涯（しょうがい）」）輝き、すこやかに暮らし続けられるよう、高齢者や障がい者をはじめ、誰もが住み慣れた地域で安心して心豊かに暮らすための施策の充実をめざします。

基本的方向１　高齢者の暮らしを支えるまちづくり

具体的施策1　生きがいづくりと社会参加の促進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
高齢者生きがい活動センターの年間利用者数	4.7万人	4.6万人	5.5万人	B
生きがいがある高齢者の割合	73.7%	-	70%	-
具体的施策2　暮らしを支える支援体制の充実	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
後期高齢者のうち、要支援・要介護の認定を受けている人の割合	32.2%	32.5%	32%以下	B
認知症サポーターの養成数(累計)	2.8万人	2.9万人	4.2万人	C
具体的施策3　介護保険制度の安定的運営	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
受けている介護サービスに満足している利用者の割合	56.9%	-	60%	-

基本的方向２　障がい者の暮らしを支えるまちづくり

具体的施策1　生活支援など暮らしの基盤づくり	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
ホームヘルプなど訪問系サービスの利用者数(月平均)	1,548人	1,640人	1,860人	B
グループホームの利用者数(月平均)	468人	540人	700人	B
ショートステイ利用者数	412人	451人	470人	B
具体的施策2　社会参加の促進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
移動支援事業の利用者数(月平均)	983人	1,005人	1,230人	B
「就労継続支援(非雇用型)事業所」における工賃の平均月額	15,259円	集計中	18,000円	※

基本的方向３　地域での暮らしを支えるまちづくり

具体的施策1　地域福祉の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
小地域ネットワーク活動の延べ参加者数(地区福祉委員含む)	4.6万人	6.4万人	8.8万人	B
民生委員・児童委員の充足率	92.7%	92.2%	100%	B
福祉避難所の支援を行うボランティアの人数	29人	40人	130人	B
災害時要援護者支援に関する協定を締結した地区の割合	32.4%	35.3%	100%	B
具体的施策2　生活困窮者への支援と社会保障制度の適正な運営	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
就労支援事業に参加した生活保護受給者等の就労率	40.1%	55.0%	50%	A

基本的方向４　健康・医療のまちづくり

具体的施策1　健康づくりの推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
特定健康診査(吹田市国保健康診査)の受診率	41.2%	40.5%	60%	B
吹田市30歳代健診及び国保健診の問診において、「運動や食生活などの生活習慣を改善するつもりはない」と回答した人の割合　（男性）	28.4%	27.4%	25.0%以下	A
吹田市30歳代健診及び国保健診の問診において、「運動や食生活などの生活習慣を改善するつもりはない」と回答した人の割合　（女性）	20.4%	20.4%	17.0%以下	
受動喫煙にあわなかったと答えた人の割合	34.4%	-	40.0%	-
具体的施策2　健康で安全な生活の確保	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
結核罹(り)患率（人口10万対）	8.2	8.6	6.0以下	B
具体的施策3　地域医療体制の充実	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
地域医療推進に関する講演会などの参加者数(累計)	463人	858人	1,600人	B
具体的施策4　健都を生かした健康づくりと医療イノベーションの促進	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
かかりつけ医をもつ人の割合	57.0%	60.5%	60%	A
健康増進広場など健都の施設を活用した運動プログラムや健康イベントなどの年間実施件数	1,501件	1,569件	1,035件	S

基本的方向５　生涯にわたり学べるまちづくり

具体的施策1　生涯学習活動の支援	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
市内大学連携講座の年間延べ受講者数	621人	773人	3,000人	C
具体的施策2　生涯学習環境の整備	**策定時**	**実績(R5)**	**目標(R10)**	**進捗度**
地区公民館の年間利用者数（オンラインによる講座受講者を含む）	23.5万人	29.4万人	46.6万人	B
図書館の年間入館者数	177.6万人	209.7万人	222万人	A
市民１人当たりの図書館資料（電子書籍を含む）の年間貸出数	10.1点	10.2点	12点	A

基本的方向６　文化・スポーツに親しめるまちづくり

具体的施策1　地域におけるスポーツの振興	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
スポーツイベントやスポーツに関する講座などへの年間加者数	2.2万人	4.3万人	9.5万人	B
「社会体育リーダー」など地域におけるスポーツ指導者の延べ認定者数(累計)	4,418人	4,490人	5,000人	B
各スポーツ施設及び学校体育施設開放事業の年間延べ利用者数	145.3万人	157.8万人	187万人	B

基本目標３　住むにも働くにもぴったりの魅力あふれるまち

本市は、高い利便性と豊かなみどりなどにより、良好な住環境が形成されています。また、多くの企業が立地する産業集積都市であり、開業率は全国的にも高い水準にあります。

市民が愛着をもち、住み続けたい、離れてもまた戻りたいと思えるまちに向け、市の強みや魅力のさらなる向上と新たな魅力づくりに取り組む必要があります。また、雇用の創出や地域経済の活性化をめざし、地元企業の事業活動や創業支援に取り組むことも必要です。

そういった本市の「住むにも働くにもぴったり」な魅力を向上させることにより、転入超過につなげるとともに、まちへの愛着の高まりによって定住人口の増加をめざします。

基本的方向１　地域経済の活性化を図るまちづくり

具体的施策1　産業振興と創業支援	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
開業率と廃業率の差	－	－	3ポイント	－
市内の事業所数	11,703事業所	－	11,700事業所	－
商店街及び小売市場における空き店舗率	9.2%	11.4%	7%以下	B

具体的施策2　就労と働きやすい環境づくりへの支援	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
ＪＯＢナビすいたを活用した年間就職者数	177人	206人	630人	B
「障がい者就職応援フェア」への参加者数	32人	16人	85人	C

基本的方向２　文化・スポーツに親しめるまちづくり

具体的施策1　文化の振興	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
文化会館(メイシアター)の年間入館者数	28.2万人	29.6万人	50万人	B
市の文化事業に出演・出展した市民の延べ人数	2,525人	2,689人	2,650人	A
外国人等支援施策において支援した延べ人数	273人	544人	500人	A
具体的施策2　文化財の保存と活用	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
吹田市立博物館の年間入館者数	1.5万人	1.6万人	3.5万人	C

基本的方向３　市民が愛着をもてるまちづくり

具体的施策1　魅力の向上と発信	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
すいたフェスタへの協賛・協力団体数	490団体	547団体	600団体	B
すいたフェスタへへの来場者数	1.7万人	1.7万人	2万人	B
「情報発信プラザ(Inforestすいた)」への年間入場者数	25.1万人	13.6万人	45万人	C
すいたんを用いたSNSなどのフォロワー数	2万人	2.1万人	2.5万人	B
具体的施策2　本市独自の強みを生かしたまちづくり	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
大学との連携による市民対象の事業やイベントなどの年間実施回数	153回	171回	120回	A
連携授業等への参加を契機に市政への参画意欲が向上した学生の割合	62.8%	88.4%	70%	A
ガンバ大阪と小学生のふれあいイベントなど応援イベントへの年間参加者数	8,202人	8,607人	10,000人	A

基本目標４　誰もが安心して暮らし続けられるまち

人権尊重と市民自治の確立をはじめ、安心して安全に暮らせるまちに向けた防災・減災、防犯などの取組、持続可能な社会をめざした脱炭素、資源循環、自然共生の取組、みどり豊かで安全・快適に暮らせる魅力ある都市空間の形成、市民の暮らしを支える道路・上下水道などの都市施設の計画的な整備や維持管理・更新など、誰もが安心して暮らし続けられるまちをめざし、さまざまな施策の推進に取り組みます。

基本的方向１　平和と人権を尊重するまちづくり

具体的施策1　非核平和への貢献	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
平和祈念資料館の年間利用者数	3.8万人	3.9万人	6万人	B
具体的施策2　人権の保障	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
人権に関する啓発活動や講演会などへの年間参加者数	2.7万人	4.5万人	6.5万人	B
人権をテーマにした標語やポスターなどの作品を市の事業へ応募した小・中学校の数	33校	31校	54校	B

基本的方向２　市民自治によるまちづくり

具体的施策1　情報共有の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
市のホームページの閲覧者数(月平均)	43.7万人	37.1万人	40万人	A
具体的施策2　市民参画・協働の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
市民委員の公募を行っている審議会などの割合 (公募できないものを除く)	100%	100%	100%	A
市民公益活動センター(ラコルタ)の年間利用者数	4.3万人	4.5万人	7万人	B
具体的施策3　コミュニティ活動への支援	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
自治会加入率	44.8%	43.4%	60%	C
コミュニティセンターや市民センターなどコミュニティ施設の年間利用件数	3.6万件	4.0万件	4.8万件	B

基本的方向３　災害に強く安心して暮らせるまちづくり

具体的施策1　危機管理体制の充実	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
各種団体との防災協定締結数	94件	95	100件	A
防災協定締結団体の吹田市地域防災総合訓練参加率	41.5%	46.0%	100%	A
具体的施策2　防災力・減災力の向上	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
連合自治会単位での自主防災組織の結成率	85.3%	88.0%	100%	A
具体的施策3　消防・救急救命体制の充実	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
消防団員数	171人	170人	250人	B
普通救命講習などの年間受講者数	0.6万人	0.9万人	1万人	A

基本的方向４　犯罪を許さないまちづくり

具体的施策1　防犯力の向上	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
防犯に関する講座の年間受講者数	1,038人	1,468人	1,500人	B
女性や子供を狙った犯罪認知件数（声かけ・性犯罪等）	62件	69件	0 件	C
具体的施策2　消費者意識の向上	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
消費者向けの講座の年間受講者数	219人	173人	700人	C

基本的方向５　環境先進都市のまちづくり

具体的施策1　脱炭素社会への転換の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
市域の年間エネルギー消費量	15.4PJ	17.0PJ	13.1PJ以下	B
市域の年間温室効果ガス排出量	1,358千t-CO2	1,406千t-CO2	1,092千t-CO2以下	B
市域の太陽光発電システム設備容量(累計)	2.5万kW	集計中	3.5万kW	※
具体的施策2　資源を大切にする社会システムの形成	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
「マイバッグ」の持参率	82.4%	82.8%	87%	B
市民１人当たりの1日のごみ排出量	796g	773g	760g以下	A
具体的施策3　安全で健康な生活環境の保全と自然共生の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
公害に関する苦情を解決した割合	78.8%	74.7%	80%	B
「環境美化推進団体」の団体数	45団体	49団体	60団体	A

基本的方向６　みどり豊かで安全・快適な都市空間づくり

具体的施策1　土地利用誘導と良好な景観形成	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
まちづくりのルール(地区整備計画)の策定地区数[面積]	74地区 [275.7ha]	75地区 [278.1ha]	78地区 [280ha]	S
景観に関するルール(景観重点地区)の指定地区数[面積]	32地区 [119.7ha]	33地区 [122.1ha]	40地区 [150ha]	A
具体的施策2　良好な住環境の形成	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
住宅の耐震化率	90.7%	–	95%	–
空き家のうち腐朽・破損のあるものの割合	20.2%	–	10%以下	–
倒壊の危険がある空家等の数	26件	20件	解消	B
長期修繕計画に基づく修繕積立をしているマンション管理組合の割合	62.6%	74.8%	75%	A
具体的施策3　みどりの保全と創出	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
公園などの面積	360.3ha	360.7ha	361.6ha	A
「みどりの協定」に基づく取組などを行う団体数	31団体	31団体	60団体	C

基本的方向７　安全･快適な都市を支える基盤づくり

具体的施策1　道路などの整備	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
バリアフリー重点整備地区内の主要な生活関連経路などの整備延長	15.7km	15.9km	17km	B
都市計画道路の整備率	93%	93%	96%	A
具体的施策2　水道の整備	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
水道管路の更新延長	48.7km	56.8km	93km	A
水道基幹管路の耐震化率	49.5%	51.2%	58%	A
具体的施策3　下水道の整備	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
下水道管路の更新及び長寿命化延長	42.7km	45.1km	65km	A
雨水排水施設の整備率(1時間に約50mmの降雨に対応)	54.09%	54.1%	55%	A
具体的施策4　交通環境の整備	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
自転車通行空間の整備延長	7.7km	11.8km	25km	A

基本的方向８　行政資源の効果的活用

具体的施策1　公共施設の最適化	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
一般建築物の個別施設計画の策定が完了した割合	100%	100%	100%	A
公共施設（一般建築物）の改修や建替えをした件数	21件	28件	130件	B
具体的施策2　働きやすい職場づくり･人材育成の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
職員1人当たりの年間研修受講回数	6.4回	4.6回	7回	B
年間の時間外勤務時間数が360時間以下の職員数の割合	89.6%	91.2%	100%	B

基本目標に共通する視点　デジタルの力を活用した課題解決･広域連携

国のデジタル総合戦略では、「デジタルの力を活用して地方の社会課題解決に向けた取組を加速化･深化」することを施策の方向として掲げ、デジタル実装の基礎条件整備を進めていくとしています。本市においても、ICTの利活用とデジタルデバイド対策を進め、自治体デジタル･トランスフォーメーション（DX）の推進により、デジタルの力を活用した課題解決を図ります。

同じく国は、社会課題や地域がめざす理想像が共通する地域も存在することから、同様の社会課題を抱える複数の地方公共団体が連携し、効果的かつ効率的に課題解決に取り組むことが重要としています。本市も各基本目標の達成やデジタル活用による課題解決に向け、それぞれの自治体がもつ強みを生かし、情報を共有するなど、他の自治体とも協力･連携して地域の課題に取り組むため、地域の枠を越えた自治体間の広域連携、近隣中核市との連携に努めます。

基本的方向１　行政資源の効果的活用

具体的施策1　効果的･効率的な行財政運営の推進	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
財政調整基金残高の標準財政規模に対する割合	18.2%	18.1%	20%確保	B
公債費比率	8.3%	8.3%	10%以下	A
具体的施策2　ＩＣＴの利活用	策定時	実績(R5)	目標(R10)	進捗度
ＩＣＴを活用した行政サービスの稼働休止時間	0分	0分	0分	A
電子化対応済の行政手続におけるオンライン申請件数の割合	18.4%	15.7%	30%	C

■ 数値目標の進捗

４つの基本目標の進捗状況を測るための３つの数値目標の進捗状況は以下のとおりです。

数値目標１　年少人口割合　13%以上を維持

	策定時	実績(R5)	目標(R10)
年少人口割合	13.5%	-	13%以上を維持

数値目標２　健康寿命　平均寿命の増加分を上回る増加

	策定時	実績(R5)	目標(R10)
平均寿命（男性）	83.1歳	-	平均寿命の増加分を上回る増加
（女性）	88.5歳	-	
健康寿命（男性）	81.7歳	81.5歳	
（女性）	85.2歳	85.4歳	

数値目標３　市民の定住意向　70%

	策定時	実績(R5)	目標(R10)
市民の定住意向	61.4%	-	70%